



生活協同組合おおさかパルコープ ■ 組合員総数：451,774人 ■ 出資金：214億6,682万円 (11月20日現在)



「岩手鴨鍋セット」の
あい鴨が飼育される鴨舎内のようす
(足が傷つかないように床にもみがらを敷く)

岩手県 アマタケ

(株) 甘竹田野畑
佐藤さん

東日本大震災から10年
が経ちました。当時わが
家では、子どもたちが児
童館・小学生でした。今や高校生・大学生となって、家に
残っているのは私と妻の2人だけになりさみしい気持ちが
いっぱいですが、アマタケに震災後、若い人たちが入って
きてくれました。この橘くん、関口くんもそうです。

若い力も加わって、頑張っていけますのでみなさんよろ
しくお願ひいたします。



生産部の
佐藤さん
橘さん
関口さん

産地からのビデオレター

生産者さん おじゃましま〜す

～復興そして新たな出発～

2021年
秋



兵庫県 北坂養鶏場

北坂養鶏場 北坂 勝さん

この10月より、さくら卵の供給が再開してお届けできるようになりました。去年の鶏インフルエンザから、ご心配とご迷惑をおかけしました。

1年経たずでここまで来れたのも、みなさんからのたくさんの応援があったからだと思います。僕たちスタッフ一同、一日でも早く卵をお届けしたいとの思いで一致団結して再開のための作業を頑張ってきました。これからも今まで以上に、みなさんのそばで鶏を飼って育て・お届けしている気持ちで頑張っていきますので、応援をよろしくお願いいたします。

自然災害や伝染病などの試練から立ち上がり、次の未来に向けて
励む生産者のみなさん。おおさかパルコープはこれからも、産地・
生産者のみなさんを支え応援していきます。

(10月の総代懇談会のために寄せられたメッセージをご紹介します)



北坂養鶏場の
スタッフのみなさん



「さくら卵」の
鶏の鶏舎内の
ようす

「くらしの公開講座」オンライン開催

テーマ

ミャンマーで何が起きているの？
～平和の大切さを考えよう～

2021年の2月、ミャンマーで突然軍事クーデターが発生し、子どもたちや一般市民が巻き込まれるなど多くの方の命が奪われています。テレビのニュースや新聞だけでは伝わっていない惨状が日々起きている今、ミャンマーの歴史的な背景と日本との関係性を学び、平和の大切さを考えましょう。

今回はZoom（ズーム）を利用したオンライン講座で、ご自宅から参加できます。お気軽にご応募ください。

日時 2022年2月26日(土) 10時～12時

講師

小川モモウさん(在日ミャンマー人)
藤永延代さん(元パルコープ有識理事)

組合員さん
でない方も
参加できます

〈小川モモウさんのプロフィール〉

ミャンマーの民主化のための、在日ミャンマー人関西グループのまとめ役。また、今年の5月に設立された民主派勢力への支援組織「MYANMAR NATIONALITIES' SUPPORT ORGANIZATION - JAPAN」(略称:MNSO-JP ミャンマー国民支援協会) 代表。国軍に対抗するため今年の4月に樹立した「国民統一政府(NUG)」閣僚とも連携して、民主派勢力への支援に向けた取り組みをすすめています。

定員 100名(応募多数の場合抽選)

申し込み締め切り 2022年2月4日(金)

※結果はメールにて2月11日までにご連絡します



申し込み方法

ホームページからの申し込みのみとさせていただきます。ホームページの専用フォームより、下記の①～⑤を入力してお申し込みください。

- ①お名前
- ②(組合員の方は) 組合員コード
- ③ご住所
- ④電話番号
- ⑤メールアドレス

<https://www.palcoop.or.jp/form/survey/satooya/>

スマートフォンの方は
こちらから↓



参加費
無料

※応募で得た個人情報は学習会の企画案内以外には使用しません。

【事前に確認・準備していただくこと】

- インターネットに接続できるパソコン(WEBカメラつき)、スマートフォン、タブレットが必要となります。
- 当日使う機器にZoomアプリをダウンロードしてください
- 通信費は各自でのご負担となりますので、通信環境はWi-Fiを推奨します。

お問い合わせ

組合員サービスセンター ☎0120-299-070 携帯からは☎072-856-7671(有料)
(月・土 9:00～17:00 火～金 9:00～18:00)

主催：生活協同組合おおさかパルコープ



大阪市ごみ減量フェスティバル on Web

大阪市まちづくり連絡会(大阪市)



動画では、パル子ちゃんと一緒にリサイクルの現場を見学することもできます



動画作成中のようす



紹介した動画は、左記の二次元コードからご覧になれます(約2分半。パルコープのYouTube公式チャンネルに繋がります)

子どもから大人まで、ごみ減量・3Rについて楽しく知り学ぶイベント「ごみ減量フェスティバル」。今年はウェブ上でさまざまなプログラムが開催されました。主催する大阪市環境局事業部の要請に応え、パルコープからは大阪市まちづくり連絡会の委員さんが活動紹介動画を出演しました。

コロナ禍以前は、大阪城公園で開催されていて、委員のみならずもブースを出展、来場者にエコクイズに答えてもらったり、「ごみ分別ゲーム」など、楽しんで学べたりするような企画で取り組んでいました。

今回の動画作成にあたり、まちづくり連絡会の委員さんのアイデアを持ち寄り、パルコープの活動で何を伝えたいか検討し、リサイクルのを中心に紹介することに。シナリオ作成から、撮影・ナレーションの吹

き込み・編集まで自分たちで行いました。

パルコープでは、配達時に紙飲料パック・卵パック・商品案内カタログ・仕分け袋などを回収しています。「週1回出すだけで誰でも気軽に環境活動に参加できることを知ってほしい」というのが委員さんの思いです。

「実は、誰も動画作成の経験が無かったのですが、アプリを駆使し、みんなで知恵を出し作りあげることができました。これを機に改めて生活を見直すきっかけにもなったら、やって良かったです」と担当したAプロットの委員さん。

青い地球を子どもたちに残すため、気づきあい、学びあっていく、次につながる活動になりました。

くらしの公開講座オンライン開催

「里親制度ってなあに？」

11月20日 ウェブ参加24名



講師の大向さん

す」と大向さん。

里親の種類

養子縁組里親	親が育てられない子どもを養子として育てる(普通養子縁組・特別養子縁組)
養育里親(はぐくみホーム※)	事情があって家庭で育てられない子どもを一定期間家庭で育てる
専門里親	虐待を受けた子どもなど生活上細やかな配慮が必要な子どもを育てる
親族里親	行方不明などの事情により養育できなくなった場合、子どもの親族が育てる
週末里親	児童養護施設などで生活する子どもと週末などを家庭で過ごす

※大阪府での愛称

「里親」について、大阪乳児院「里親支援機関おむすび」で里親支援専門相談員をされている大向さんを招きお話を聞きました。

「社会的養護」について、保護者がいない・保護者に監督保護させることが適当でない児童を公的責任の下で社会的に養育するしくみ「社会的養護」についてお話されました。家庭で子育てができない事情はさまざま、虐待・親の失業や不安定雇用・親の離婚による経済的困難・家族や子ども本人の身体的精神的疾患・若年女性や未婚女性など望まない出生などです。

子どものための保育・保護・擁護を行う「児童福祉施設」は乳児院・児童養護施設などさまざまな形態で、安定した生活を提供し、児童が社会に出るまでのサポートに尽力されています。「私が働いている大阪乳児院では、さまざまに配慮や工夫をしながら愛情を持って子どもたちと接しています。自分は大切にされているという思いが、乳児院を退所しても心の拠り所となることを願いながら子どもたちを送り出すその日まで成長を見守ります」と大向さん。

「家庭養護里親」について、保護者がいない・保護者に監督保護させることが適当でない児童を公的責任の下で社会的に養育するしくみ「社会的養護」についてお話されました。家庭で子育てができない事情はさまざま、虐待・親の失業や不安定雇用・親の離婚による経済的困難・家族や子ども本人の身体的精神的疾患・若年女性や未婚女性など望まない出生などです。

子どもたちのための保育・保護・擁護を行う「児童福祉施設」は乳児院・児童養護施設などさまざまな形態で、安定した生活を提供し、児童が社会に出るまでのサポートに尽力されています。「私が働いている大阪乳児院では、さまざまに配慮や工夫をしながら愛情を持って子どもたちと接しています。自分は大切にされているという思いが、乳児院を退所しても心の拠り所となることを願いながら子どもたちを送り出すその日まで成長を見守ります」と大向さん。

「家庭養護」とは、施設のような大人数の暮らしではなく擁護者の家庭で子どもを擁護する形態のことです。「里親」「ファミリーホーム」の2種類あり、「里親」は実家庭で生活することができない子どもを一時的あるいは継続的に家庭的な雰囲気の中で愛情深く育ててくださる方々のことです。

「里親制度」には5つのタイプがあります(別表参照)。里親になる方法や、子どもを迎え入れるまでの流れ、実際の里親の声も動画で視聴。大向さんからは、「まずは里親制度を知ることからはじめてほしいです。そして里親を含み子育て世帯を孤立させず、地域社会と結びつけることが子育て支援の基本だと思います。未来ある子どもたちのために、里親制度を広く里親を増やし一緒に里親を支えてもらいたい」と力強く訴えられました。



←もう少し詳しい内容をホームページに掲載しています。https://www.palcoop.or.jp/blog/chiiki_katsudou/2021/12/pal192-1.html
左記の二次元コードからもご覧になれます。
次号1月号からは新コーナーで「里親制度」について連載いたします。



イベント情報

*対面での、パルちゃん広場「ぽっかぽか」「すくすく」「ママCAFE」は、1月はお休みの予定です。新型コロナウイルス感染の予防対策を行なった上で再開します。今後の予定はホームページで最新の情報をお確かめください。

**子育てサポートステーション主催
オンラインイベントのご案内**

予約制です
参加費無料

**おうちからオンラインで
ママおしゃべりCAFE**
in 忍ヶ丘店

Zoomを使ってママたちのおしゃべりタイムを開催します！忍ヶ丘店のご近所さんでなくても、パルコープの組合員でなくても子どもさんと一緒でも、ママだけでもOK！一緒に「ほっこりタイム」過ごしましょう。

日時 2022年1月19日(水)
10:30~11:00ごろまで
申し込み締め切り 1月15日(土)
★1月17日ごろZoomの招待をメールでお送りします

**赤ちゃんの世界を
のぞいてみよう!!**

まだ話せない赤ちゃんの手やジェスチャーでコミュニケーションを取る「ベビーサイン」を、オンラインで体験してみましょう！

日時 2022年1月24日(月) 11:00~11:45ごろまで
対象 0歳~1歳半ぐらいまでの親子
講師 日本ベビーサイン協会認定講師 みやざきあいこさん
申し込み締め切り 1月18日(火)
★1月20日ごろZoomの招待をメールでお送りします

いずれも、Zoomに使うパソコン、スマホからメールにて、以下の①~④を本文に入れて申し込んでください。kumikatu@palcoop.or.jp

①「ママCAFEに参加」もしくは「ベビーサイン体験会に参加」
②お名前 ③子どもさんの年齢 ④当日連絡のつく電話番号
メールアドレスの二次元コードはこちらから →→→

年末は12月28日(火)まで、年始は1月5日(水)からです

表記のない イベントの申し込み・問い合わせ先は
組合員サービスセンター
☎ 0120-299-070 FAX 0120-299-230
携帯からは ☎ 072-856-7671(有料)
(月曜・土曜 9:00~17:00)
(火~金曜 9:00~18:00)



- 〈共通略記号〉
- 対 = 対象 持 = 持ち物
 - ¥ = 費用 申 = 申し込み先
 - 定 = 定員 問 = 問い合わせ
 - 集 = 集合 保 = 保育
 - 受 = 受付 M = メニュー
 - 主 = 主催
 - 縮 = 申し込み締め切り

(縮)のないものは申し込み不要です。(保)のないものは保育はありません

- 午前7時に開催市町村または見学先に暴風警報・大雨洪水警報発令時、または危険と判断したときは中止します。
- 本部・組合員会館・組合員集会室は駐車場がありません。
- 視覚・聴覚に障がいをお持ちの方は、ガイド・手話ボランティア制度を利用することができます。事前にご連絡ください。

次回ぱるタイム通常号発行は2022年1月31日です。
いただいた声は、機関紙ぱるタイム、商品案内、ホームページなど広報・宣伝活動で掲載させていただくことがあります。また、お預かりした個人情報掲載時とパルコープからの問い合わせ以外には使用いたしません。ご了承ください。

★ HP「組合員活動カレンダー」もチェック！ https://www.palcoop.or.jp/au_tori/calender/ Event information

2021年10月度

フードドライブ活動で ご提供いただいた品数と量目

たくさんの食材のご寄付ありがとうございました。組合員の皆さまからのお気持ちは、子ども食堂の方へちゃんとお届けします。

全ての店舗(9店)の合計	899品	226kg
京橋事務所と全ての組合員会館(4会館)の合計	166品	53.3kg
総合計	1065品	279.3kg

〈今後のフードドライブ回収週〉

- 1月
◆店舗は1月23日(日)~29日(土)
◆組合員会館・京橋事務所(本部)は1月24日(月)~28日(金)
- 2月
◆店舗は2月20日(日)~26日(土)
◆組合員会館・京橋事務所(本部)は2月21日(月)~25日(金)
- 引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

●パルコープのホームページでも詳しく紹介しています
https://www.palcoop.or.jp/au_ji/kodomoshokudou/fooddrive.html



2021年度「所在不明組合員のみなし自由脱退手続き」についての公告

2021年12月21日
生活協同組合おおさかパルコープ 理事長 奥井 和久

〔定款第10条第2項、第3項および第4項〕、ならびに「所在不明組合員のみなし自由脱退手続きに関する規約」にもとづき、以下のとおりすすめていきます。
(対象組合員) 2021年12月20日時点で、2020年と2021年の2期連続して郵便物(剰余金処分のお知らせ)が返送され、所在が確認できない組合員
(公示場所) 支所、店舗、福祉センター、組合員会館、組合員集会室、京橋事務所(本部)で掲示、ぱるタイムへの掲載、パルコープホームページ上の電子公告
(公示期間) 2021年12月21日~2022年2月4日まで
(閲覧場所) 支所、店舗、福祉センター、組合員会館、京橋事務所(本部)
(閲覧期間) 2021年12月21日~2022年2月4日まで
(閲覧内容) 対象組合員の組合員コード、組合員氏名
(閲覧資格) 以下の条件を満たす場合にのみ閲覧が可能です。
組合員本人および組合員と同一世帯に属する者であることが確認できた場合
(閲覧方法) 閲覧希望者は、各閲覧場所で「閲覧希望者名簿」に記入し、本人および組合員であることを証明するものを提示して下さい。閲覧にあたり、対象組合員名簿の転記およびコピーはできないものとします。
(閲覧後の処理) 本公示期間終了後、所在が確認できなかった組合員については、「みなし自由脱退」とみなし、生活協同組合おおさかパルコープ定款第10条第2項による「みなし自由脱退手続き」を理事会の承認により行います。その手続きの結果については2022年通常総代会で報告します。
(みなし自由脱退処理後の対応) みなし自由脱退処理後であっても、当該組合員本人からの申し出があれば、組合員としての権利は復活し、出資金は2022年3月20日時点の残高で組合員名簿に登録することとします。

ご寄付いただきたい食品(常温品)

- お米(白米・玄米・アルファ米)
 - パスタ、素麺などの乾麺
 - 缶詰・レトルト食品・インスタント食品
 - のり・お茶漬け・ふりかけ
 - 粉ミルク・離乳食・お菓子
 - 調味料(醤油、食用油、味噌など)
- 以下の食品はお引き取りできません。
- 冷蔵食品、冷凍食品、農産品(お米除く)
 - 賞味期限が明記されていない食品
 - 賞味期限が切れている食品
 - 賞味期限が1ヶ月を切っている食品
 - 開封されているもの
 - 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
 - アルコール(みりん、料理酒は除く)

年末年始の電話でのお問い合わせについて

2021年から2022年にかけて、年末は一部29日(水)から、年始は4日(火)まで通常と営業時間が異なりますのでお知らせいたします。詳しくは下記の表をご参照ください。

	28(火)	29(水) 30(木)	31(金)	1/1(土)	1/2(日)	1/3(月)	1/4(火)	1/5(水)
組合員サービスセンター	通常営業 9:00~21:00		9:00~ 19:00	9:00~ 15:00	お休み		9:00~ 17:00	通常営業 9:00~ 21:00
電話注文専用ダイヤル	通常営業 9:00~21:00		お休み				9:00~ 17:00	通常営業 9:00~ 21:00
組合員活動に関するお問い合わせ	通常営業 9:00~ 18:00		お休み					通常営業 9:00~ 18:00

〈お問い合わせ番号〉 ☎ 0120-409-555 (携帯ナビダイヤル) 0570-050-117 (携帯・IP電話) 072-856-7682

☎ 0120-299-007 (携帯ナビダイヤル) 0570-097-000 (携帯・IP電話) 072-856-7605

☎ 0120-299-070 (携帯) 072-856-7671

組合員会館、組合員集会室の地図はホームページでも見ることができます。 https://www.palcoop.or.jp/au_ji/au_ji_iti_kumiai.html



わがまちの
*
子ども食堂
訪問記
(31)

パルコープエリアにある「子ども食堂」を訪問し、活動の様子や運営されている方の思いなどを紹介します。

今回は、四條畷市にある「なわて子ども食堂」さんです。

JR四條畷駅からほど近い四條畷商店街栄通り内に、「なわて子ども館」がなわて☆ほーむ」という看板の建物がある。ここが子ども食堂の会場だ。10時半ごろ同うと、ちよど1階でやっていた健康ヨガ教室が終わったところで、食事の準備は2階のキッチンで行われていた。メニューは毎回代表の「じいじ」こと山本さんが考え、30食程度をボランティアスタッフ4〜5名で準備する。「お弁当の時私たちは作るだけやった

なわて子ども食堂

- 場 所：四條畷市楠公
- 開催日：毎週土曜日
12:00~13:30ごろ
- 参加費：子ども 100円
大人 300円



山本 啓一郎さん

けど、ここへ来て食べてもらうと声かけやすいし、やっぱり美味しそうに食べてる顔が見えるのはいね」とスタッフさんたちも活き活きと話してくれた。

12時になると早速数組やってきて、「鶏ハムやわらかくて美味しい！手作りですか？」とお母さん。すると山本さんがコツを伝授。お母さんたちの料理の参考にもなっているようだ。来られる方々の年齢層は幅広く、ここが世代を超えた地域の居場所になっていることがうかがえる。

大人も子どももごちやませ！
世代を超えたコミュニティ

代表の山本さんにお話を伺いました。「私はもともと子育て支援活動に携わっていて、なわて子ども食堂は、子どもたちの健やかな成長を願い、『食』を通じて子どもたちが楽しく共に過ごせる時間と場所の提供ができたらいいなあとの思いから2016年7月よりスタートしました。子ども食堂のかたわら、今年



この日は6種のおかずが乗ったワンプレートにスープとコーンライス。レシピを伝授する山本さんの姿も

の6月からは『なわてハングアウト(大人のたまり場)もスタート。コロナ禍で、高齢者にも居場所がないことや、社会とつながりたいという思いを感じていたので。なかなか好評で、時には大人も子どもも同じ空間でごちやませに楽しむ様子が見られます。地域で大人の果たす役割とは何か？子どもに対して大人ができることは何か？これは永遠のテーマです。私は地域のなかでのつながりを実現したい。例えば難しくてもできない言い訳ばかり並べるのではなく、どんな形になるかを描いてそれを追求していくことが大事だと思っています」。

子ども食堂 応援募金

にご協力をお願いいたします

パルコープでは、エリア内の子ども食堂を応援する活動を進めていきます。集まった募金は、子ども食堂の援助費用(配達ガソリン代・高速代など)に活用いたします。

<募金方法> 注文書の募金カンパ欄1416へ



1と記入すると100円の募金になります

※インターネット注文(eフレズ)をご利用の場合は、注文番号で注文からご注文ください

募金の状況(2021年11月20日現在)
22,464,571円

※子ども食堂に関する情報はホームページでも見ることができます。 https://www.palcoop.or.jp/au_ji/kodomoshokudou/

Pa・ぱつとクッキング 187

<https://www.palcoop.or.jp/osusume/recipe/>

1月2回企画回おすすめ♪「コラボ冷凍讃岐うどん」を使って
明太子カルボナーラ風うどん

*電子レンジだけで簡単にできる!

材料・1人分

- コラボ冷凍讃岐うどん.....1玉
- 明太子.....1/2房
- 牛乳.....100cc
- スライスチーズ.....3枚
- 卵.....1個
- 黒コショウ.....適宜
- ねぎ(小口切り).....1/3本

作り方

- ①冷凍讃岐うどんを、電子レンジで4分加熱する。
- ②①を取り出し、耐熱ボウルに牛乳とスライスチーズをちぎって入れ電子レンジで2分ほど加熱し、チーズがとろけたら①を加えて混ぜ、さらに1分加熱する。
- ③別の容器で卵のからざを取ったものと明太子を混ぜる(あとでトッピングする明太子は分けておく)。
- ④②に③をよく混ぜ、器に盛って黒コショウ、ねぎの小口切り、残りの明太子をトッピングする。



1人当り
618kcal

